

# 七高SSH通信

H28・9・29  
石川県立七尾高等学校  
SSH推進室  
平成28年度 第9号

## フロンティアサイエンスⅠ（第1学年理数科）



### 「地学実習」（9月13日）

金沢大学理工学研究域自然システム学系の神谷隆宏先生の指導のもと、「地学実習」を行いました。大学で神谷先生から「石川の地質」と題した、能登半島の地形や日本海の形成、大桑層（おんまそう）で見られる化石と当時の気候について講義を受けた後、金沢市大桑町犀川河床にある大桑層へ移動し貝化石を採取しました。この日は朝まで雨が降り、化石を採取できるか心配でしたが、幸い雨もやみ、例年とは異なった場所ですが、どの班も多数の化石を採取することができました。採取した化石は、金沢大学でクリーニングと同定作業をしました。タウエノハマグリ、アラスシサラガイ、オンマイシカゲガイなどの化石が採取できました。同定した化石をもとに、貝が生息していた当時の環境やその変動等について、レポートにまとめます。



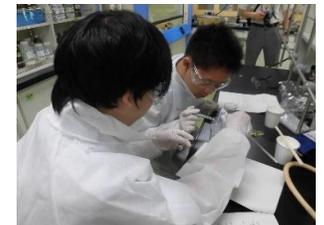
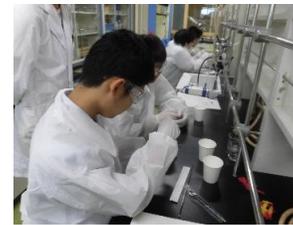
# 金沢大学理学の広場

金沢大学と石川県教育委員会の共催で「理学の広場」が行われました。この行事では、県内の高校生たちが、高校の授業ではあまり触れられないテーマについて、普段なかなか訪れることのない大学の研究施設を使って、数学・物理・化学・生物・地学の5種類のセミナーに分かれて実験等を体験します。本校からは15名の生徒が参加し、『金属イオンの色の起源を探る』や、『変異体の解析からタンパク質の機能を探る』など最先端のサイエンスを体験しました。



## 高校生のための施設見学会

8月20日（土）、石川化学教育研究会と高文連理科部の共催で「高校生のための施設見学会」が金沢大学自然科学1号館で行われました。本校からはSSCの1年生4名が参加しました。実験体験は「見て、触って、感じる高分子材料」で、実際に手を動かし、実験を行いました。施設見学では、化学研究に必須の大型計測装置である核磁気共鳴装置やX線分光装置の見学をしました。



## 高校生による青少年のための科学の祭典

8月5日（金）、高文連理科部主催で、金沢市立玉川子ども図書館にて、「高校生による青少年のための科学の祭典」が行われました。七尾高校SSCは、分子模型をテーマに行いました。小学生やその保護者を対象に、「分子模型」の説明をしたり、実際に作ったりしました。3時間で400人以上の小学生が水分子を作りました。担当したSSCの生徒は「疲れたけれども楽しかった」と感想を述べていました。

